

マクロ経済学 第11回 解答解説

A1. ○ (📖 VテキストP490)

A2. ○ (📖 VテキストP492)

A3. ○ (📖 VテキストP493)

A4. × (📖 VテキストP495)

投資の二重効果により不安定である。

A5. × (📖 VテキストP508～509)

$a = 0.5$ の場合、定常状態における資本労働比率は、

$$k^* = \left(\frac{s \times A}{n + d} \right)^2$$

で表されるから、貯蓄率 s の上昇、労働増加率 n の低下は、 k^* を増加させる。

A6. ○ (📖 VテキストP507)

定常状態において、 $y^* = A\sqrt{k^*}$ が成り立つ ($\because a = 0.5$)。 $A = 1$, $k^* = 4$ より、

$$y^* = \sqrt{k^*} = 2$$